

「地域イノベーション協創プログラム」の評価について(案)

1. 評価対象

地域イノベーション協創プログラム 【経済産業省】

- 概算要求額： 92.0 億円（平成 20 年度）〔うち研究開発事業 74.3 億円〕
- 全体計画： 549.5 億円（平成 20 年度～平成 24 年度）

<概要>

地域の総力を結集・融合した研究開発から事業化までの取組みを支援するため、地域のイノベーションを担う関係機関が有する人材や試験機器等の相互利用・協働を促しつつ、産学による共同研究に助成を行う。

2. 評価検討会

- 評価検討会メンバー

《総合科学技術会議 有識者議員》

奥村 直樹

原山 優子

《評価専門調査会 専門委員》

座長 古川 勇二

笠見 昭信

田淵 雪子

《招聘者》

荒川 泰彦

東京大学 先端科学技術センター 教授

山崎 朗

中央大学 大学院 経済学研究科 教授

- 評価検討会日程

第 1 回： 10 月 10 日(水) 10:00 ～ 12:00

第 2 回： 10 月 26 日(金) 15:00 ～ 17:00

3. 調査・検討項目

評価検討会においては、以下の項目について調査・検討する。

- A. 科学技術上の意義
当該研究開発の科学技術上の目的・意義・効果。
- B. 社会・経済上の意義
当該研究開発の社会・経済上の目的・意義・効果。
- C. 国際関係上の意義
国際社会における貢献・役割分担、外交政策との整合性、及び国益上の意義・効果。
- D. 計画の妥当性
目標・期間・資金・体制・人材や安全・環境・文化・倫理面などからの妥当性。
- E. 運営等
事前評価の実施状況、評価結果の反映の仕組み等。

なお、評価対象事案に合わせ、評価の視点等を具体的に明確にして、調査・検討を実施する。

4. 検討スケジュール

- | | |
|-----------|---|
| 9月7日(金) | 評価専門調査会【済】
評価検討会の設置、スケジュールの確認等 |
| 10月10日(水) | 第1回 評価検討会
ヒアリング、追加質問と論点の検討
⇒ 追加質問事項をとりまとめ、経済産業省へ対応を依頼
⇒ 評価コメントに基づき評価の骨子を整理 |
| 10月26日(金) | 第2回 評価検討会
追加ヒアリング、評価の骨子の検討
⇒ 追加の評価コメントを踏まえ評価報告書原案を作成 |
| 11月5日(月) | 評価専門調査会
評価報告書案の検討 |
| 11月中旬～下旬 | 総合科学技術会議本会議
評価報告書案に基づく審議・決定 |